

日本共産党 大津市会議 員団ニュース

No.207

2020年7・8月号

大津市御陵町3-1(市役所内)
TEL 528-2842 FAX 524-5613

ご意見・ご要望を
お寄せください。
info@otsu-jcp.net



大津 共産党 検索

新型コロナ再び感染拡大

7月に入り、都市部を中心に新型コロナウイルスの感染が拡がり、滋賀県内でも7月後半から、各地で感染者が増えています。

16日に開かれた7月市議会特別会議では「コロナ対策」として補正予算案が審議されましたが、安易な事業化が目立ち、切実な市民の状況に応えたものとは言えません。党市議団は、市民生活を守る実効性のある施策を求め、審議に取り組みました。

暮らし・経済 ますます深刻

実効性のある対策をただちに！

市の補正予算案に対し、党市議団は杉浦市議

が質疑を行い、厳しい状況が続く市内経済のもとで市民の暮らしと営業を支え、医療・福祉の体制を強化する内容となっているのか、市の姿勢を質しました。

市は、経済活動再開を支えるものであり、市民の不安を払しょくし、大津に活気を取り戻す予算であると答弁しました。

しかし、他党派の質疑や委員会での審議も含め、議論を深めれば深めるほど問題点が明らかになりました。

暮らし・営業を 直接支援する予算を

かねて党市議団が求めていた介護事業所への経済的支援が盛り込まれ、高齢者や障害者への移動支援、公共施設の不特定多数が使うトイレ手洗い蛇口の自動化などの経費が措置されたことは評価するものです。

しかし、結婚披露宴開催費用への補助1千万円(1組当たり5万円。二次会なども含む)や、「宅配バッグ」購入補助(特定の事業者の商品で自由に選べる)600万円など、市民ニーズや現状にふさわしいとは言えない事業も計上されました。



質疑をする杉浦市議



討論に立つたてみち市議
(写真中央)

図書館への電子図書導入についても、検討が尽くされたとは言えず課題が山積しています。電子図書は、オンラインで貸出ができるなど利便性があることは確かですが、新刊本もなく、出版社や書籍の数が限られているうえに、契約が切れれば何も残りません。貸出回数に応じ更新費用も必要になりますが、図書館

補正予算案(4号)に対する市議会各党派の態度	
日本共産党	×
新和会(自民・維新・他)	○
湖誠会(自民系)	○
公明党	○
市民ネット(民主系)	○
協生会(民主系)	×
清正会	×
立志会(自民系)	○

○ = 賛成、× = 反対

コロナ禍に豪雨災害の二重苦

梅雨前線がもたらした猛烈な豪雨で、九州を中心に大きな被害となりました。犠牲になられた方々に心から哀悼の意を表し、被災されたみなさまにお見舞い申し上げます。



募金に取り組む党市議団

河川の氾濫、住宅浸水、道路の途絶、集落の孤立などが起こっていますが、新型コロナ拡大下で、県外からのボランティア活動もままなりません。日本共産党は、「2020年梅雨前線豪雨災害対策本部」を立ちあげ、調査・救援活動に取り組んでいます。

日、市内2カ所、被災者救援募金を行いました。お寄せいただいた2万953円の募金は、現地の党組織を通じて全額を被災者救援、被災自治体への義援金にあてます。募金は、お近くの議員・党員や事務所にお寄せください。

救援募金にご協力を！

【郵便振替先】

▼口座番号 00170-9-140321 ▼加入者氏名 日本共産党災害募金係

*通信欄に「2020年豪雨災害募金」と必ずご記入ください。手数料はご負担願います。

感染拡大防げ PCR検査の大幅拡充を

7月に入り、新型コロナウイルス感染者が増え、深刻な状況となっています。市内でも、小学校、障がい者施設の感染者が確認され、多くの方から心配の声が寄せられました。県内でもクラスター（集団感染）が発生しています。感染の状況を把握し、拡大を防止するために、PCR検査の拡充が求められています。

一部メディアでは、PCR検査のデメリットが強調されていますが、PCR検査拡大の目的は、感染力を把握し、感染が広がるのを抑えるためです。

症状の有無に関わらず唾液中にウイルスがいる状態が最も他者に感染させる可能性が高く、それを調べるにはPCR検査が最適です。また、クラスターが発生した関東のある介護施設では、全職員、利



大津市のドライブスルー方式のPCR検査センター（大津市広報写真）

用者の検査をくり返すことで感染者、非感染者を区別し封じ込めに成功しました。検査対象の拡大とくり返しの検査のために、検査体制の抜本的な拡充こそが必要です。

市民の不安解消は、 医療・検査の充実こそ

感染は、予防をしても誰にでも起こりうることで、その時に、適切な医療を受けられ、生活が保障される体制があれば、予防しながら日常生活、経済活動

を行うことができます。また、感染者が出た職場や地域で広くPCR検査が実施されれば、過剰な警戒や風評被害を避けることができます。市内でも感染者や医療関係者への差別の事例が報告されています。市民の命を守り、安心の体制をつくるのは行政の責任です。

検査能力の引き上げ、 体制強化を 県に要望

日本共産党が国会でくり返し要求し、世論の高まりも受け、厚生労働省は7月15

日、保健所が行う行政検査について、有症者と「濃厚接触者」に限定してきた方針を改め、対象を広げる方針を出しました。一歩前進です。

日本共産党滋賀県委員会は、7月27日、県知事に対し要望書を提出。検査能力の引き上げ、医療・福祉従事者、施設入所者などの全員検査、保健所や検査センターの人員体制の拡充、医療機関への支援などを緊急に行うよう求めました。大津市でも予算を拡充し、体制を強化するよう求めていきます。

豪雨・大津市でも被害

一日も早い復旧と安全対策を

7月初旬から続いた降雨により、市内でも被害が発生しています。市北部の伊香立下在地町地先の市道で地滑りが起き、約40メートルにわたり崩落しました。

本市道は国道477号と

下龍華町の集落を結び、保育園の送迎や小・中学校への通学路、支所をつなぐ生活道路であると同時に、避難経路ともなっています。一日も早い復旧が望まれています。

伊香立学区は山中の台地



豪雨で崩落した市道

にあり、保育園も崖の上にあります。日常からの点検や安全対策を求めています。

千丈川源流地・産廃、不法投棄問題 市民の安全守れ 共産党が現地調査



不法投棄で積み上げられたゴミの山

現地を調査する日本共産党議員団

市南部の千町を流れる千丈川源流地・京都市の陀羅谷（だらか）に産業廃棄物最終処分場建設計画があります。環境破壊、水質汚染、水害のおそれがあり、地元自治連合会や森林・農業組合などから建設反対の声が強く出されています。党市

議員団も議会質問で取り上げてきました。

現在、大型の工事車両が通行できる県道の一部が私道で、所有者が訴えた裁判により業者に通行禁止が言い渡されたため、計画は中断されています。建設業者は、宇治市側の狭い道路

を進行することができません。また、感染者が出た職場や地域で広くPCR検査が実施されれば、過剰な警戒や風評被害を避けることができます。市内でも感染者や医療関係者への差別の事例が報告されています。市民の命を守り、安心の体制をつくるのは行政の責任です。

市南部の千町を流れる千丈川源流地・京都市の陀羅谷（だらか）に産業廃棄物最終処分場建設計画があります。環境破壊、水質汚染、水害のおそれがあり、地元自治連合会や森林・農業組合などから建設反対の声が強く出されています。党市議員団も議会質問で取り上げてきました。

現在、大型の工事車両が通行できる県道の一部が私道で、所有者が訴えた裁判により業者に通行禁止が言い渡されたため、計画は中断されています。建設業者は、宇治市側の狭い道路